様式２
（2019年度）

# 事業実績報告書

**※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。**

| 講座番号 | B-36 | 講座名 | おさんぽビュッフェ |
|---|---|---|---|
| 記載日 | 2020/2/22 | 団体名・企業名 | ネイチャートライアングル |

〈講座全体の概要〉(300字程度)

名古屋市内の公園をおさんぽしながら、食べられる植物やその季節特有の草木を探す講座です。観察した植物をビュッフェで取り分けたように紙皿に描いて回ります。草木の形の違いや名前の由来、香りはどうかなど比べることで、見慣れた景色を違った目線で見てもらえたらと思い開催しました。また、毒などのある植物を知ることで、安全に自然と触れ合う対策の立て方なども知って欲しいと思い講座の中でお話ししました。鳥のさえずりや木々が風に揺すられる音をBGMに、どんぐりクッキーやオオバコ茶など、普段見ている植物を使ったお菓子を食べながら、印象に残った植物の話や、公園を歩く時の視点がどう変わったかなどを参加者の皆さんで共有する時間を設けました。最後に、環境問題を自分ごとに考えられるように、食べ物という視点から今自分に出来ることは何かを考えて頂けたと思います。

※写真１の説明

一面緑の草の生い茂る中から、食べられる草花を探しています。

※写真２の説明

どんぐりの帽子を観察して、紙皿に絵を描いています。

〈 企画・運営者の声（感想）〉(350字程度)

今回初めての講座開催で天候など心配でしたが、無事に第1回を開催できて心から安心しました。第2回目は主催者体調不良により開催中止としてしまったため、いつか再度開催したいと思います。「なごや環境大学さんの講座自体初めて参加した」「普段人前では話せないが楽しく参加出来た」などの声を頂き、開催して良かったと感じました。

自然のことはよく分からないし、知らないの恥ずかしいからという声や、そもそも興味がないという声を時々聞きますが、そういう方にこそ環境教育の講座には参加してほしいと常々感じていて、どうしたら参加しやすいかを考えた結果、今回の講座となりました。無意識にでも自然から頂いているものは多いのだということをより多くの方に知って欲しい、そしてなにより楽しんでほしいという思いを感じて頂けていたら嬉しく思います。

〈 受講者の声(実感した反応及びｱﾝｹｰﾄより) 〉(3～5点、計350字程度)

アンケートより：「環境に対する考え方が深まり、勉強になりました。」「説明がとても分かりやすかった。公園等を歩くのが楽しくなりそう。」「親切で非常に良かった。」「おさんぽしながら身近な公園で食べられるものを見つけることができて、癒されながら学ぶことができた。」

受講中の様子：図鑑を持参して参加してくれた方が植物を調べ始めると、他の参加者の方も一緒になって図鑑をのぞき込んで実物と比べて、自然と交流されている姿がみられ、楽しく参加できたと仰って頂けた。6歳の子も参加してくれたが、一生懸命絵を描き、美味しいと言ってどんぐりクッキーを食べる姿を、参加者全員で温かく見守れ、穏やかに過ごせたように思う。